

高退協ニュース

高知高退協
事務局
2002-12-24
No.120

高知県高等学校退職教職員協議会
高知市丸ノ内2丁目1-10
TEL 088-1822-16822
01665012111893



春 迎

新年を迎えるにあたって思うこと

会長 岡崎 清恵

光陰矢の如し、という言葉が痛感されます。早くも二〇〇三年が明けようとしています。

この一年の高退協の歩みを振り返り、明年への活動のエネルギーにできればと念願します。

12月9日の「望年会、芸能発表会」の席上、「高退協二〇〇二年」の諸活動が和副会長長作のプログラムに掲載され、随分多くの行事を皆んなの協力で成功させてきたことに気付かされました。ここに再録して紹介します。

- 1月 新年初歩き 全国教
研集会
- 2月 スキー親睦旅行 二
月十一日建国記念の日
に反対するつどい 全
国革新懇交流会
- 3月 卒業式ピラ配り 有
事法反対県民連絡会
の結成と活動
- 4月 有事立法反対緊急抗
議集会 自由民権記念
館友の会総会

5月 メーデー 憲法施行
55周年県民のつどい
遺棄毒ガス事件の証言
を聴く会

6月 ストップ有事法制県
民大集会 原水爆禁止
四国大会 県革新懇総
会 「ピース・ウエー
ブ」スタート集会 沢
谷裁判判決勝利報告会

7月 日本の医療が危ない
学習会 有事法制反対
県民集会 平和行進
「戦争と平和を考える
資料展」 母親大会
「子どもと教育を守る
会」総会

8月 8・15平和を願う県
民のつどい 高退協夏
季学習講座

9月 高知市長選「みんな
の会」決起集会 日中
国交回復30周年の行事
高校・障害児学校教育
研究会

10月 高知市長選挙
研究会



11月 県教育研究会 高
退協親睦旅行 憲法公
布記念県民のつどい
第31会人権と部落問題
全国研究集会
12月 「12・8平和のつど
い」 高退協望年会・
芸能発表会 機関誌23
号発行配付

以上のように、会員四百
十二名になった高退協は、
他の民主団体と協力して、
多種多様な取り組みを成功
させることができました。
明年は、一段と厳しい情
勢が予測されます。お互い
に健康に留意しつつ、平和
、民主主義、民主教育の擁
護発展をめざし、明るく元
気で頑張りましょう。
主権者として、各種選挙
に勝利し、「国民本位」の
政治をかちとりましょう。
高退協の活動にいつそ
うのご協力をお願いします。

盛大に望年会・芸能祭 美術作品展

恒例の高退協「望年会・芸能祭」は、12月9日高知城ホールで開かれ、安芸からも参加を得て、総数57名の会員が旧交を暖めました。参加数は、年々増加傾向にあつて、25周年の昨年に次ぐ盛大な会となりました。
柳井卓さんのピアノ伴奏による全員の合唱で開演、岡崎会長の挨拶等の後、祝宴にはいりました。第二部の芸能交流会では、謡曲浪曲・手品・舞踊・しばてん踊り・安来節等々10数名の芸達人の披露に、歓声や笑いの中、大きな拍手がおこられていました。また、各テーブルでは久しぶりの顔ぶれもあつて、杯を交えながら談笑の輪ができていました。今年で四年目になる同時開催の「作品展」も14名46点の出品があり、盛大な展示会になりました。開会前から作品を前にあちらこちらで文化の話が弾んでいました。絵画・書・写真・陶芸・工芸と多彩な作品が所狭しと展示され、にぎやかな美術作品展となりました。

老声草

「学長選にうつつを抜かすのでなく・・・」という知事の発言には驚いた。「うつつを抜かす」と表現される程、学長選は軽いものだろうか？そして「すみやかに・・・」と規定に明記されている学長選を、鶴の一声で止める事ができるほど設置者たる知事は偉いものだろうか？
かつて障害者施設設置交渉や盲学校生徒の県庁見学で、知事と話し合った事がある。その時の応対や事後の対応に誠意を感じ、好感を持っていた。よさこい団体への姿勢にも「さすが！」と思っていた。
しかし、今回のやり方はいただけない。管理栄養士養成施設を作るにあたって、成田前学長の「上から押しつけるのでなく議論を尽くし、先生や学生にやる気を起こさせ、いいものを作る」ことが県民への奉仕「という主張はうなずける。それなのに知事の意向にすぐ従えなければ去るしかないのだからか？
大学とは条件が違うが、私の勤めていたどの障害児学校でも校長・教頭以外の校務分掌の責任者は選挙によって決まった。きびしい勤務条件のなかで、長くなる者も部員も気持ち良く協力しあえたのは、自分たちが考えて決めたという思いがあつたからだとあらためて思う。昨今、現職の人達に会うたびに「どの学校が変わっていく。生徒の為にどうすればいいかと必死で議論しあつた時代がなつかしい」と嘆くのを聞く。
今、歴史の歯車がギシギシと動きながら、逆回転を始めている。知事のやり方に黙っている事は、その逆回転に手を貸す事になりはしないか？先日、辺見庸さんの講演で「表現しない者は共犯だ」という事だ。疑問を口にしよう。せめて身近にいる人にだけでも」という話があつた。私達は充分表現しているだろうか？
今、女子大が揺れている。いや、揺れが少なすぎる。短大・女子大の教授会や学生自治会、そして高知に意見発表をした水谷短大助教授を孤立させてはならない。
「知事」は「殿様」ではないという事をはつきりさせたい。
(小島 真子)

寒泉寺残日録
坪井 幹之

光陰如矢

二〇〇二年もあと僅か。齡を重ねるにつれて歳月の流れはますます速くなる。この一年、何をしたか、あつと言ふ間もなかつた。その都度、個人的な記録を記してきたが、今回はその補足的なものを思いつくままに書いてみよう。まずはメニエル氏病のことであるが、三月退院後、軽い発作も残ったが一応治まっている。ただ、睡眠薬のお世話になってはと心配していたが精神安定剤の一種でくせにはならないようだ。寝付かれない時、半錠ほど服用している。メニエル氏病は過労から起こると聞いたので、毎週実施していた水泳を中止した。日々の運動は朝の散歩で充分、水・陸はやり過ぎと判断「老泳会」は休部させてもらっている。残る三名の同志は真面目に就けているようである。

次は旅の話。まずはシルクロードであるが、率直に言つて喜多朗の曲にこめられたようなロマンは感じられなかつた。もの足りない思いが残つたが、広大な新疆ウイグル自治区の一部をちよつと、それもバスと列車で覗いただけから仕方ないだろう。一日でも二日でも昔のたまたまの残っているシルクロードを歩きたかつたが、現在の中国は観光面でも経済開発中心で、それは無理な注文である。お四国巡礼については前号で述べたが、歩き始めて今年に入目になる。お大師さんのメモから名前が消えない内に大願成就といきたい。来年も引き続き挑戦しよう。次にオートルート山の山行であるが、巡つた山はモンブラン・ド・シエイロン、ダン・ブランシェ、オーバー・ガールホルン、チナルホルン、ヴァイスホルンなどヴァリス山群の名峰で、ロース河のいくつかの支谷を遡つた峠道から眺めた。多くの氷河に

出あつた思い出深い山旅であつた。果外から参加された五名の方と山仲間としての絆を深めることができたことは、望外の喜びである。添乗員のI氏より「妙齢の女性と山を歩いたのは久しぶりでしよう」と冷やかされた。「そんなことはない、わが山の会にも元氣な淑女が沢山いる」と心中で反論したことであつた。最後に、「高退協読書会」について振り返つてみる。今年は例会を七回開いている。この十二月の例会が七十三回目であつた。忘年会を開いた。テキストとして取り上げた図書は、「ハーバードで語られる世界戦略」「構造改革で日本は幸せになるのか」「二十一世紀と科学の目」「運命の足音」「アメリカ・ユダヤ人の政治力」「メッカ」等。9・11テロ以後の国際情勢を反映したものが話題の中心となつた。マンネリ化の面もあるが、これからもねばり強く続けようと思つている。では、今年もよろしく。

新春俳句

合田青幹

恙なく金婚式を迎ふ春

田所たねを

また一つ命延ばして初御空

吉本伸秋

初空へ鶴田を翔つ群雀

中内英明

布衣の身に暮正月の切りもなく

中内みち代

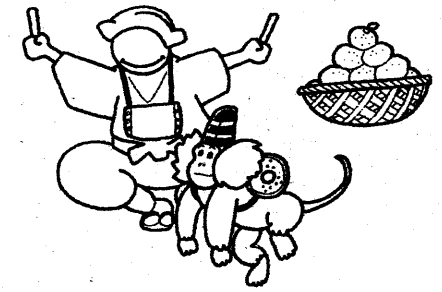
一と声にふはりと翔ちし初鳩

小笠原さちを

三幅に嗟峨菊燦と明けの春



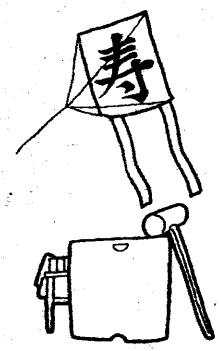
会費納入について
おねがい
二〇〇二年度の会費未納の方は至急にお納めください。
会計係



活動日誌

【11月】

- 7日 機関誌編集会
- 12日 高退協事務局会
- 全県教育教育キヤラバンで春野町教育長と懇談
- 15日 17日 第31回人権と部落問題全国研究集会 支援に10名
- 21日 全県教育キヤラバンで伊野町教育長と懇談
- 22日 同行動で高知市教育長と懇談
- 25・26日 全退教四プロ交流会に9名参加
- 【12月】
- 8日 「平和のつどい」講演会、街頭宣伝活動
- 9日 高退協事務局会
- 望年会兼芸能発表会
- 10日 幡多支部望年会



第1回全退教四プロ

交流集會に108名参加

標記の交流集會は11月25・26日、一泊二日の日程で香川県観音寺市の「かんぼの宿」に、四国の六組織から108名が参加し盛大な集會となりました。

高知高退協からは、岡崎古味、和田、原、浜田、湯浅、中岡、山原、小沢の9名が出席しました。午後1時半から開会行事が香川高退教山本副会長の司会で始まり、吉岡全退教幹事が主催者あいさつ、瀬尾香川高退協会長と酒井香教組委員長が歓迎あいさつを行いました。

記念講演「一太郎やあいの虚像と実像」が、石井香川県歴教協会長からありました。事実に基づき戦前の文教政策の犠牲者として、一太郎のモデル岡田さんの悲劇的な生涯を興味深く話されました。

続いて、沢谷裁判の勝利報告を沢谷寿美さんが感謝をもって行いました。次に、徳島、愛媛、高知、高知高、香川、香川高の六組織の代表が、各組織の現状報告を行い、更に「話題提供」として、特色ある活動報告がありました。

午後六時二十分から懇親会に入り、山原健二郎さんのあいさつを皮切りに、各組織から出し物が出される傍で、杯が交換され、九時近くまで懇親を重ねました。翌日は、朝食後、解散式が行われ、来年度の担当県徳島退教のあいさつがありました。市内観光の説明を聞いた後、自動車で出発。琴弾八幡宮に駐車後、観光ガイドの香川さんガイドで、「寛永通宝」、神恩院観音寺、根上がり松等を見学しました。

来年、徳島でまた元気で再会を誓って、それぞれ帰路につきましました。



私の健康法

健康に良くないことの方が多い生活の私ですが、努めていることはいくつかあります。

その一はけ防止についてですが、食生活はどなたでも心がけておられるようなことはやっています(肥満解消は今一番の課題です)頭の体操として三味線を始めました。カンドころを押さえるのが難しくて悪戦苦闘中です。最近暗譜で弾くよう師匠から言われ、お仲間と共に頑張っています。指を使うことはとても良いと思います。

又、軽い運動で一日一回じんわり汗をかくこと。とかく頑張り屋の日本人には物足りないくらいの運動で

短歌

丸山敏子さん(嘉兵衛氏夫人)を悼む

叶岡 淑子

そんなにも急ぎあなたは逝きたるか秋風を追い
愛する人を追ひ

幼な子の手を引きともに闘いし「団交裁判」

十一年の歲月

ひとすじの清しき生涯しのびつつ夕映えの街
さすらうわれは

祈り

山本 晶子

祈るより術なきゆえに吾につながる人々のため
に朝餉を供う

昼餉とる母の時間は長くなり九十歳の日々は陰
りぬ

原子炉九基、核弾頭五十発沈み海は静かに汚染
されゆく

「阿弥陀堂だより」抄

榊原 忠彦

「南無阿弥陀仏」唱へつつ阿弥陀堂守るお
うめ婆さん、九十一歳の北林谷栄

田村高広が演ぜし幸田先生癌に死す「天上

大風」の書、淡淡たる生

夫よりと捧げてわたす形見の太刀、香川京
子の和服清しも

ポッチリです。ストレス解消法を実行することも大切ですが、くよくよいらいら、暑さ寒さなどなど、ストレスになることが多いですね。これをストレスとしてため込まない事です。ストレスは筋肉を硬くします。肩凝りのほか体中に凝りができます。ストレッチで筋肉を解して全身の血流をよくし脳の活性化をはかります。

これから先は転ばぬように足首の柔軟の心がけなければ、何のための健康法かわからなくなります

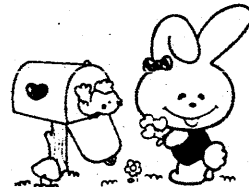
筋肉の柔軟なのは、関節の柔軟につながり、心の柔軟にもつながるといいます。頑固な頭とんでけ！(H)



職美展だより

復活!! 第36回職美展を 開催します。

会 期	2003年1月28日(火)～2月2日(日)
搬入日	1月27日(月) 午前10時から12時
搬入場所	高知市文化プラザ「かるぼーと」7階第4展示室
出品料	一人500円(点数にかかわらず)
部 門	絵画・彫塑・工芸・書道・写真・デザイン・立体など



12月18日高知夕刊

教育基本法見直しの動きが活発化する中、県民挙げた議論を展開しようとして、県教組などが集会を計画している。十七日夜には高知市丸の内二丁目「だ」と集会の開催を計画。今のところ、同組合などが中心になって準備開かれ、三月二日に開催することなどを決めた。

教育基本法改正を 県民挙げ考えよう

この日の実行委員会でも、「改正に反対の人も賛成の人も含め、幅広く県民的が愛国心を養うことなどを盛り込んだ議論にすることが大事」などの意見が述べられた。中教審は直接、各首長にも参加を呼び掛ける。また、この日は、南国市の西森善国民から意見を聞く公聴会を全国で実施したが、国民的議論にならないうと土佐の教育改革、地教連の施策する声が噴出している。

旅のしおり

高退協夏季学習会の話題の時、四十万楽舎が会場にあがり、翌日には、黒尊えと話しは進み、あっさり決定した。

私は、担当ではないが、一年かけて下見をしてみよと考えていたが間に合わない。

私にとって、黒尊は、まぼろしの山である。今から30年前、中村山の会が高知県山岳連盟に加入した時、中村山の会と高知短期大学青後会が四十万川でテント

を張り、明朝黒尊をめざした。私は、参加できなかったが、黒尊スーパード工事反対運動もこの頃であった。

黒尊をめざして、学習会も含めて4回行き、11月には、シママタの会が主催した岳連大会が、土佐笹山で開かれ、四十万楽舎黒尊分舎で交流会を開き、国体山岳競技の労もした。西土佐村や宇和島市に五ヶ所、宿泊所を定めた。黒尊の囲りを、ブラブラしてみようと思っっている。

高教組新春だより



執行委員長 橋元 陽一

新年明けまして おめでとーい
ます。

アメリカのイラクや北朝鮮に対する軍事戦略に反対し、二世紀を平和と文化の世紀にしようという世界中の人々の輪が広がっています。国内でもアメリカに盲従する小泉政権の有事法制や教育基本法改正の動きに対して、国民的な運動が展開されています。

しかし他方では、アメリカの強者の論理による政治経済の「グローバル化」政策のもとで、あらゆる分野で「競争と効率」の施策が優先され、貧富の格差が益々拡大し、世界各地で飢饉や病気が多くの子どもたちの生命が奪われています。教育の場も例外ではありません。子どもや教職員は超過密化した教育活動と、薄弱化した人間関係のもとで様々なストレスに晒されています。

ヒトは学習を通して、人間的成長を遂げていく動物です。その学習には十分な時間と空間が必要です。それは地球上のどの国に生まれようとも、ヒトの豊かな人間の成長を保障する最低限の条件です。「児童の権利に関するジュネーブ宣言」一九四四年、「児童権利宣言」一九五九年、「ユネスコ学習権宣言」一九八五年、「児童の権利に関する条約」一九八九年等々、次々に国連で採択された条約や宣言もその条件づくりを規定しています。

今地球規模での環境問題、平和を脅かす問題、食糧問題など、ヒトが人間らしく生きていくことを阻害する深刻な課題に取り組みることが求められています。学校での学習は、そのような人間的な課題を、一人一人の子どもが自分の生き方に結びつけ、捉え、学んでいくことが保障されねばなりません。

その重要な社会的役割を担う学校のあり方を、憲法・教育基本法・子どもの

権利条約の理念と原則に基づいて、問い直すことが求められているのです。教育基本法を愛するところはありません。

昨年十一月には、「今こそ教育基本法を守り生かす取り組みを」の意見書採択を求めて、自治体キャラバンに取り組みました。五三市町村で全ての教育長が対応するという画期的な取り組みとなりました。中には「愛国心」「道徳心」を強調し、改正論を主張する人もいました。多くの教育長は「なぜ改正するのか、多くの教育長は「今なぜ改正するのか、多岐にわたる問題をもつ、現教育基本法の理念と原則を生かすことが必要だ」とのわれわれの主張に賛同の意を得たことから、今回の運動の確信をもちました。また十月二五、二六日には、東京日比谷野外音楽堂で全教員高教が三〇〇〇人規模の集会と銀座通りデモ、地元出身議員への要請行動を展開し、高教組から七名が参加しました。

三月二日には、教育県民集会(仮称)を実行委員会が企画しています。多くの参加で成功させたいと思います。

12・8平和デモ

12月8日、県母連や退婦教、高退協などが高知市内で赤紙を配って反戦を訴えました。

午後RKCホールの平和のつどいで辺見庸さんの講演が行われました。

辺見さんはまとめて、「アメリカのやり方に対する疑問を隣の人と話すだけでいい。親が子に言う、子が親に言う。もう一歩進んだ表現をする。挫折しながらもナメクジのように服従しない」と諦めないで行動し続けることの大切さを訴えて私たちに勇気を与えました。

川柳

小沢幸泉



旅考・糖尿・新世

共生の誓い新たな血糖値

六十一の祈り届かぬ事故に遇い

悲しみと安堵をはこぶ早春賦

家族それぞれのちを燃やす新世紀

主と共にいますヨシユアのパレスチナ

(続・出エジプトの旅)

相撲三知識五十二

林 勤

力士とけが・休場(3)

(過密興行―本場所の部)優勝制度の始まった明治四十二年以降で見ると、昭和二十三年までは年二場所(例外として昭和二七年は四場所、十九年は三場所であった)で、大正十三年春場所までは一場所十日であった(以後、十一日、十三日、十五日となる)。つまり、大正十三年以前は本場所の日数が年二十日であったことから「一年を二十日で暮らすよい男」といわれた。

現在の本場所は六場所、十五日制で年間九十日。年間を通じ、四日に一度の割合で真剣勝負が行われるので、心、身ともに大変である。

年二十日であろうと九十日であろうと、一年中けがを積み重ねなければならぬことは同じことであるが、年二場所と六場所では大きな違いがある。一例を挙げると、昔の本場所は一月と五月であったので、六月にけがをして半年間療養をしても、一場所も休まずに翌年の一月場所へ間に合う。現在ではこの間に七月、九月、十一月と本場所がある。ので三場所連続休場となる。公傷以外で三場所も休場すると、大関でも恐らく前頭の中ごろ迄、関脇なら十両まで落ちる。

これくらい番付けが下がり、その穴を他の力士に埋

高退協・「山の会」合同新年会のご案内

第9回の高退協・山の会合同の新年交流会を、下記の要領で行ないます。多数のご参加をお待ちしています。新年会だけでもご参加できます。

1.日時 1月5日(日)8時 JR伊野駅出発

2.日程

第1部「新春ハイキング」小雨決行
伊野駅から和紙の里公園経由高森展望所へ、昼食後、和紙の里公園から安芸三郎左エ門墓経由峰嶺・楨下山、又は、健脚組は和紙の里公園から(通称)鉄塔の道を峰嶺・楨下山。

第2部「新年宴会」4時→6時
会場「かんぼの宿伊野」で会費5,500円
ハイキング後、送迎バスで移動。入浴後新年会

3.申込み 参加ご希望のかたは 急ぎ
下記担当へ申込み下さい。
高退協 上网 積 088-860-0978
お当家 加藤敏恵 088-892-0083
渡辺怜子 088-892-0102

◎ JR 上り 7:42(南風4号)伊野駅着
下り 6:37(土佐山田)→7:15(高知)→7:42(伊野駅)
下り 18:38(南風13号)伊野発
上り 18:22(伊野)→18:46(高知)→19:19(土佐山田)

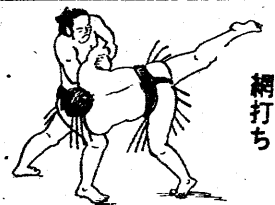
◎ 伊野まで車で来られる方は申込のときお申し出ください。

められると、余程の実力者でないとい元の位置まで復帰するのはなかなかむずかしい。番付けは給料・生活に直結するので完治しないうちに無理して出場する。結果は、けがの再発を恐れているので、成績は上がらないし、ファンを感動させるような相撲もとれない。不運な場合は、けがを拗らせて完治しないまま終ってしまいう力士もある。(次回は過密興行―巡業の部の予定です)



はりま投げ

相手が体を低く攻めてきたとき、肩越しに上手廻しを取り捻って打つ素早く捻り倒す。双差しに対する捨てる身の技である。



網打ち

相手の差し手を両手でかかえ、相手の右腕なら左手で外側から、右手で腕のつけ根をかかえるようにし、体を開き投網を打つ形で右後方に捨てるように捻る。



渡し込み

寄り合っていると、相手の膝か大腿部の後方をかかえ込んで、一方の差し手を伸ばすか体を突きつけて倒す技。

